



クラブ訪問

267

「やる時は楽しく全力で」

玉造中学校剣道部

私たち「玉造中学校剣道部」は、1年生4人、2年生4人、3年生6人の計14人で、平日の放課後と土曜日に体育館で活動しています。

練習は、すり足や素振りに始まり、面・小手・胴打ちなどの基本技、相手の技を受け流し攻撃に転じる応用技などを行っています。基本動作を反復練習することで素早い足さばきや正確に打ち込む技術を磨いています。特に心掛けているのは自

分の間合いを身に付けること。1本を取るために相手との距離を意識して練習しています。部のモットーは「やる時は楽しく全力で」。この「楽しく」は、楽をするという意味ではなく、

前向きな姿勢で取り組むという意味です。どんなに練習を重ねても、後ろ向きな姿勢では身になりません。そのため、練習中は一人一人が大きな声を出し、チームの士気を高めるよう心掛けています。試合中は、良い打ち込みが出た時に拍手をしたり、声を掛けたりしてチームとして一体となって戦っています。つらい状況でも仲間の声が聞こえると「負けないぞ」という気持ちになり、足前に進めることができます。

目標は夏の印旛郡市総合体育大会でベスト8に入ることに。これからも仲間と支え合いながら、稽古に励んでいきます。



正しい動作を意識して



思い切って打ち込む



まつど ゆうき
松戸 結希 部長(3年生)

試合をする先輩の姿に憧れて入部を決めました。全員が前向きに取り組めるよう、声を掛けて練習を盛り上げていきます。

なかまと一緒に

265

「伝えたい思いを筆に込めて」

杏友会



先生からアドバイスをもらう



同じ題材でも表現はさまざま



個性を出して書き上げる仲間

私たち「杏友会」は毎月第1・3金曜日に橋賀台公民館で活動している書道のサークルです。書道にあるさまざまな分野の中から、かな、漢字、近代詩文書を練習しています。近代詩文書とは、現代文や詩歌を題材にして書表現するものです。

筆を持つて書き始める前にやる必要があります。それは、その題材から何を感じるのかを考えること。そして感じたことを字の大きさや形、墨の含み具合などを調整して絵のように表現していきます。「花曇り田螺のあとや水の底」という題材では、歌から春の季節を感じた人は花を大きく書いたり、殻の色や硬さを伝えたい人は墨を多く含ませ角ばった形で田螺を書いたり、同じ題材でも作品に個性が現れるところに面白さがあります。上達の秘訣は宿題です。その日の題材をさらに表現力豊かな作品にするため、自宅などで各自で書き上げ、次の活動日に提出します。すると、その作品に対し先生から一人一人にアドバイスがもらえるので、個性あふれる作品に仕上げることができます。

書道と聞くと黙々と机に向かうイメージがあるかもしれませんが、笑い声も聞こえるような居心地の良い雰囲気です。活動していきませんか？ みんなとおしゃべりしていると元気がもらえると話すメンバーもいて、食事会なども開催しています。

今後の目標は、読み手に思いが伝わる手紙を書けるようになること。伝えたい思いが、にじみ出てくる表現ができるよう練習に取り組んでいきたいと思っています。

スクスクのびのび

529



佐藤 史悠くん(左)・杏ちゃん(右)

お兄ちゃんの枕になっています(笑)ずっと仲良しでいてね!



染葉 徠くん

寝返りができるようになりました♪

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォーム(<https://logoform.jp/f/zXEWV>)からも応募できます

○応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課 koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)

○問い合わせ先 広報課 ☎20-1503



専用フォーム